

死ぬにはまだ早い (1969)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 82分

初公開日 1969/06/14

公開情報 東宝

【解説】

菊村到の小説『閉じこめられて』を石松愛弘と小寺朝が脚色した、西村潔監督のデビュー作。ほぼ全編がドライブインの中で展開する密室サスペンス作品だ。

かつて名レーサーとして名を馳せた松岡と、元ファッションモデルで主婦の弓子。情事を終えた二人は警察の非常検問を抜け、エンプティという名のドライブインを訪れた。店内にはマスターの他に新婚カップル、常連の医師、若い女が二人、タクシー運転手とカウンター奥の静かな男がいた。そこへ拳銃を持った若い男が現れ、浮気をした恋人をたったいま殺してきたと告げる。恋人の浮気相手が11時半にここへ来るので、それも殺すつもりらしい。捜査で立ち寄った警官を射殺すると、若い男は全員を人質に立てこもり、理不尽な要求を突きつけるのだった。

【クレジット】

監督 西村潔

製作 山田順彦

原作 菊村到

脚本 石松愛弘

小寺朝

撮影 原一民

美術 阿久根巖

編集 黒岩義民

出演 黒沢年男

緑魔子

高橋幸治

田村奈己

江原達怡

小栗一也

若宮大祐

草野大悟

石田茂樹